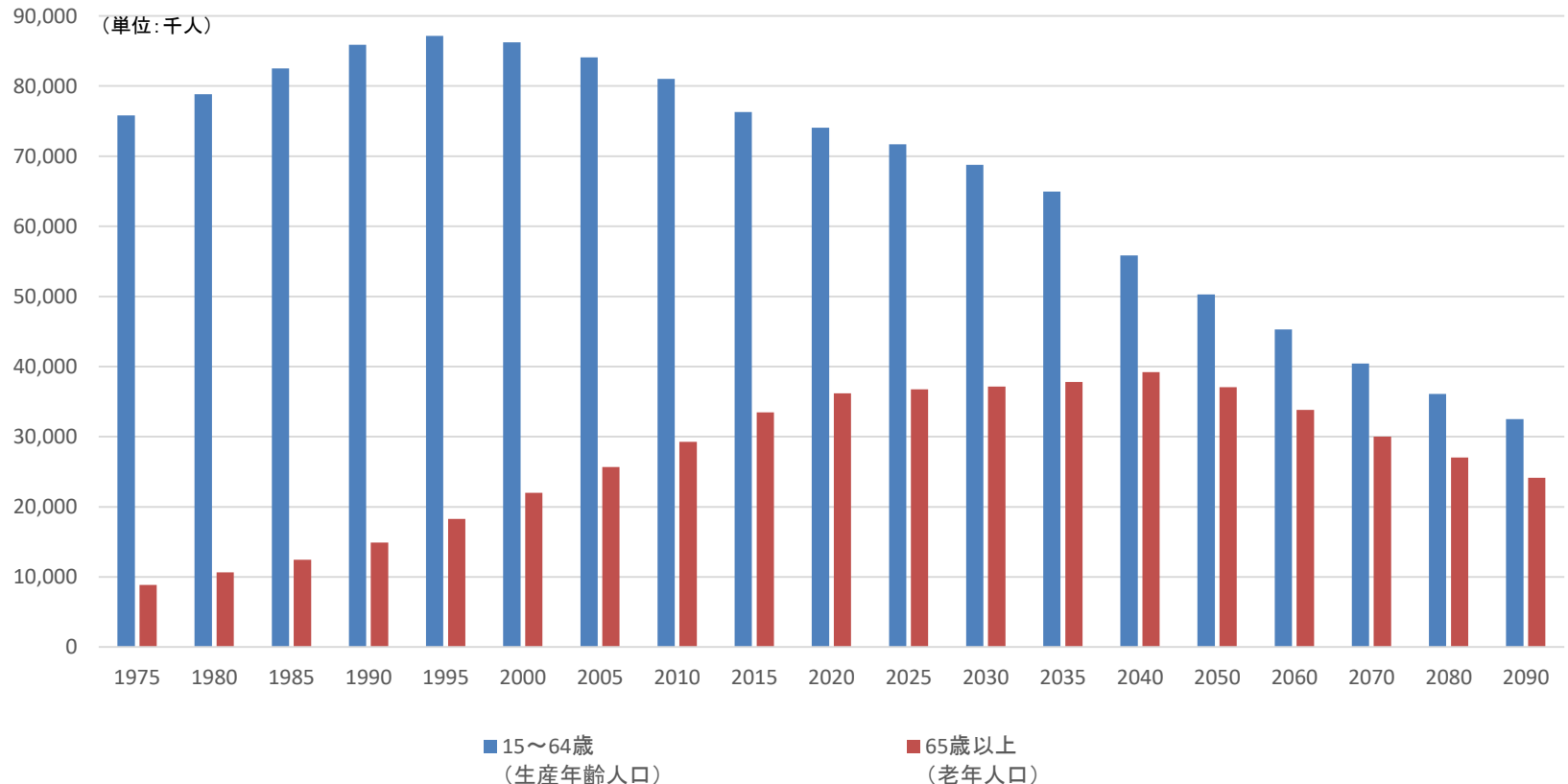


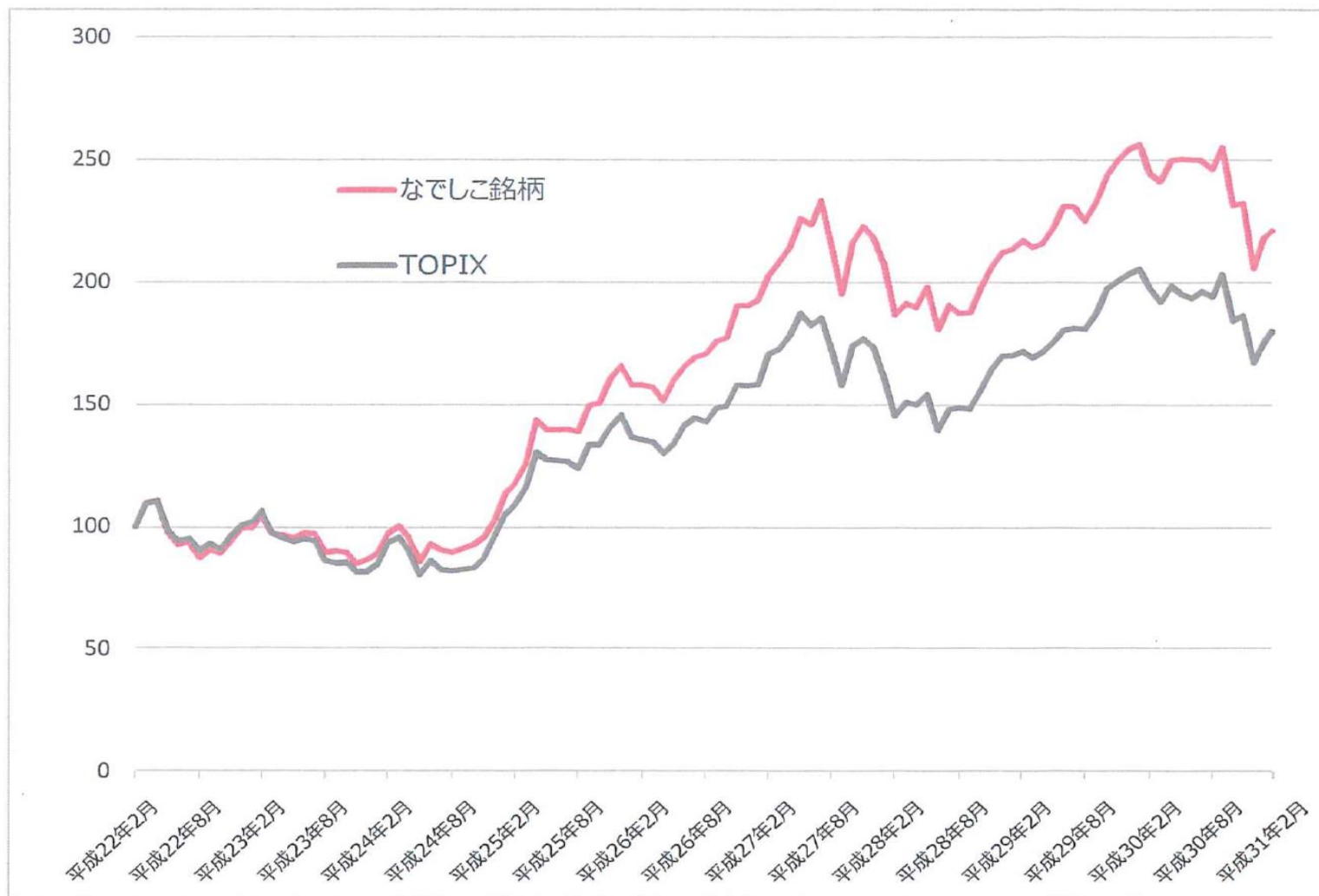
# なぜ、今、「女性の活躍推進」が求められているのか？ 1

## 生産年齢人口の減少

生産年齢人口は今後35年で3割減少。  
経済力の低下、社会保障の担い手の不足などが懸念。

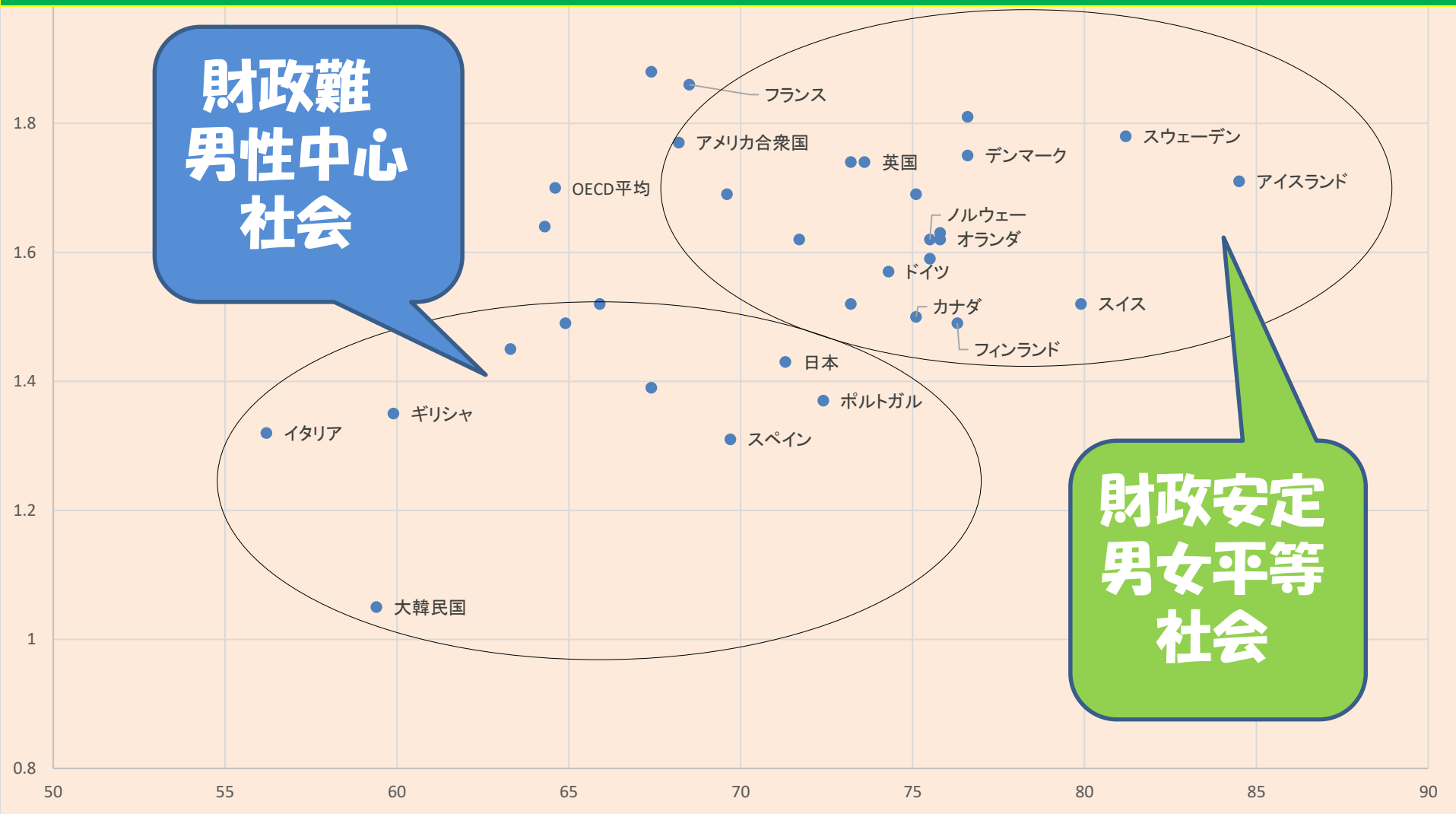


# 「なでしこ銘柄」選定企業の指数とTOPIXの比較

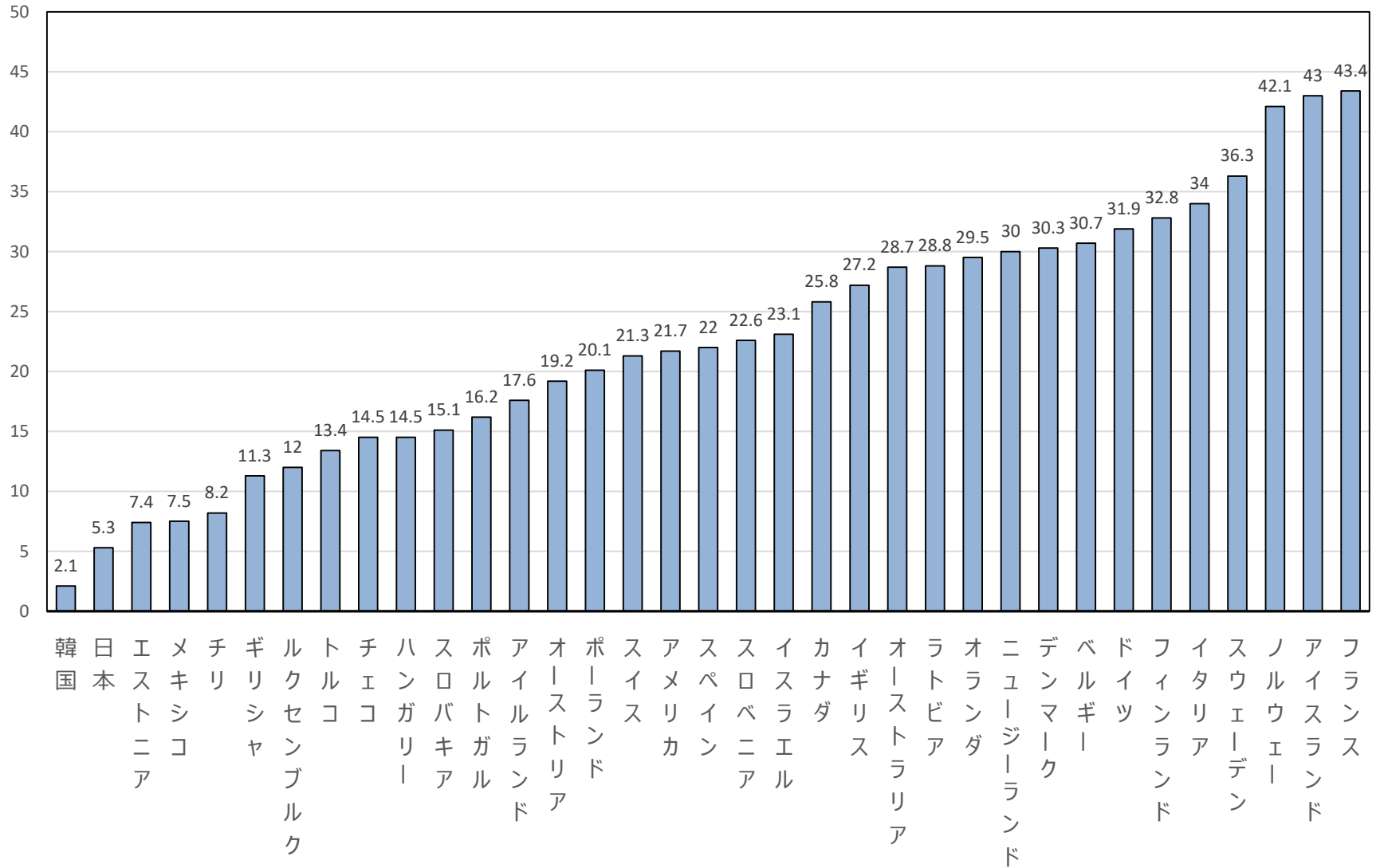


出典 「平成30年度なでしこ銘柄」(平成31年3月)経済産業省経済産業政策局経済社会政策室、株式会社東京証券取引所  
令和元年12月3日 参議院法務委員会 碧水会 嘉田由紀子

# 女性の労働参加が高い国は出生率も高く、財政安定！ 3 (OECD加盟36カ国)、一般の常識と逆！



# 諸外国の女性役員割合



- (備考) 1. OECD Statistics “Female Share of Seats on Boards of the largest publicly listed companies”(2017)より作成。  
 2. EU、アイスランド、ノルウェー及びトルコは、各国の優良企業銘柄50社が対象。他の国はMSCI ACWI構成銘柄(2700社程度、大型、中型銘柄)の企業が対象。  
 3. 日本のデータは算出元が異なるため、国内データと数字が異なる